

特集 “仙台市青葉区 Dh-House”

仙台市青葉区、郊外の住宅地に建つ住宅です。第一種低層住居専用地域という住環境に恵まれた敷地で、周辺は今後急速に新築住宅が建ち並ぶことが容易に想像できます。このような好環境の中に、ご夫婦+子供2人のための住宅を設計しました。南側に道路を持つ敷地は面積的な余裕はあるものの、高度斜線がきつく配置には十分な考慮が必要でした。前面道路からは適度な引きはあるものの、プライバシーにも配慮して凹型の平面計画としました。南側はたくさんの陽を取り込み、北側に収納、西側に水回りを配置し効率的な家事動線を確認しています。2階には各個室を配置して、東西をブリッジ状の通路でつなぎます。南側に面してルーフトバルコニー・サンルームを設け、物干や軽作業、子供たちの遊び場等として多目的に活用していただきたいと思います。外壁は白を基調としたガルバリウム鋼板サイディングですが、部分的に米スギナノルディック・レッドの木材保護塗装とし、ファサードデザインを印象づけます。



ダイニングからリビング方向を見る。床材はオーク無垢フローリング、壁は珪藻土塗壁。



南面ファサード。ガルバリウム鋼板サイディングと米スギナノルディックレッド木材保護塗装の外壁。



南面するリビング。上部は吹抜けで、ブリッジ状の通路が東西を繋ぐ。



2階ブリッジとワークスペース。



玄関横の土間空間と多目的流し。



土間空間と連続する玄関クローゼット。



南東方向から見る。

スタッフの日常・非日常 vol.59

私、渡部光樹は、4月いっぱいもちまして、この事務所を卒業することとなりました。ニュースレターをご覧頂いている皆様、今まで大変御世話になりました。かなり適当に書かせていただきましたので、まじめに読んでくださった方々、大変失礼致しました。

設計事務所って一般的には厳しいイメージがあるかもしれませんが、所長には一度も怒られたことがなく、とても優しく大らかに指導していただき、専門学校を出てからの6年間のいろいろなことを学びました。気がつけば歳も33、一級建築士にもなりました。そしてここ最近、親族や友人から家の相談がチラホラあり、そんなタイミングの巡り合わせにより、このたび独立を決意しました。

5月以降は、「渡部光樹建築設計事務所(仮)」としてもっとと建築を勉強し、視野を広げて活動していきたいと思っております。どうぞよろしく願っています。

と、その前に少し建築巡礼の旅に出る予定です。

というわけで、最後まで読んで下さいまして、どうもありがとうございました！

今月のマテリアル



コンクリート打ち放し

皆さんご存じの仕上げ。秋田県立美術館の壁もこれですね。建築家の安藤忠雄さんの得意とする仕上げです。

構造がそのまま仕上げになるというのは、単純ですが高精度の施工が要求されるため、実はとても難しいことです。

よりカタマリっぽく見せるため角を立てたり、枠の跡や丸い跡の位置・個数を指定するなど、こだわりが現れます。

木造でも、ガレージ部分など一部の壁であれば実現可能です。

編集後記

みなさん、こんにちは。長かった冬も終わり待ちに待った春、4月になりました。

「スタッフの日常・非日常」にもありますように、所員の渡部光樹が今月一杯で事務所を卒業することになりました。今まで本当にありがとうございました。これからは彼も建築家のヒココとして一人歩きすることになります。多くの辛いこと、苦しいことも待ち受けていると思います。独立とはそういうものです。厳しさに負けないよう、さらに自分に磨きをかけて一人前の建築家として活躍してほしいと思います。が、そうと言っても渡部の実力は私が一番知っています。ヒココ恐るべし。私も負けないように、よきライバルとして同じ業界で切磋琢磨していきたいと思っています。

これから新しいスタッフとともに、次の建築の設計に取り組んでいきます。慣れ親しんだ態勢や手法から離れ、いろいろな事を変えていかねばなりません。今まで通りが一番楽です。変化は必ず痛みを伴うものですが、少しでも前に進むためには「変わることが絶対に必要」になります。寂しさや不安もありますが、どのようになれるか楽しみでもあります。

今回の配信は5月9日(木)を予定しています。GW明けですね。それでは次回もお楽しみに。



アルミグリッドシェルフ。細かなパーツを組合わせてかなり自由な形状を作ることができます。難点はビスの締付けがとて面倒で疲れること。とりあえず、Dh-Houseの模型を入れてみました。

お知らせ



□盛岡市で住宅展に参加します

ASJ 奥州北上スタジオ
第18回建築家展
アイーナいわて県民情報交流センター5F・
ギャラリーアイーナ
岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号
4/13(土) 10:30~18:00 入場無料
4/14(日) 10:30~18:00 入場無料

盛岡にお邪魔するのは、本当に久しぶりです。開催地、およびその近郊の方、是非お出でいただき、お声を掛けてください。

詳しくはこちらをご覧ください。

近況報告



敷地へ・・・

3月31日、秋田県南部の敷地へ。こちらはまだまだこんなに雪がありました。あれから10日が過ぎましたのでかなり雪も減ったと思いますが、秋田市内でさえいまだに日当たりの悪い場所は所々雪が残っています。春とともに終わるプロジェクトもあり、始まるプロジェクトもあり。

Web Site

- Home トップページ
- Profile プロフィール
- Concept コンセプト
- Service 業務案内
- Works 設計事例
- Conference 無料相談

ニュースレター
「建築家の日常・非日常」
発行責任者：加藤 一成

株式会社 加藤一成建築設計事務所

TEL. 022-739-8931 018-831-4315

FAX. 022-739-8932 018-831-4316

HP. <http://www.issei-design.com/>

BLOG. <http://www.issei-design.com/blog/>

MAIL. info@issei-design.com